

港区立六本木中学校
令和6年度 授業改善推進プラン

国語	育成を目指す資質・能力	全国学力・学習状況調査、学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使う能力。 ○様々な文章を読み、的確に理解する能力。 ○自分の考えや感じたことを伝え合う能力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○意欲的に学習に取り組んでいる生徒が多い。漢字の学習にも積極的に取り組んでいるが、読解力・語彙力がまだまだ不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字プリントや小テストにおいて定着を図るとともに、語句の意味調べ、短文づくりを通して使い方について理解させ、語彙力を高める。 ○様々な文章を読み深め、感じたことや考えたことを文章として書き留めたり、話し合いの中で言葉にしたりしながら、表現力を養う。

社会	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ○広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学年によって、学力や得意分野にばらつきがある。特に思考力・判断力・表現力については十分な力がついていない。 ○知識・理解において、基礎的・基本的な事項の定着が図られていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思考力・判断力・表現力を養う機会を考査のみならず、普段の授業でも多く取り入れ、その方法を習得していく。 ○小テストなどを定期的に行い、基礎的・基本的な事項の定着を図る。

数学	育成を目指す資質・能力	全国学力・学力状況調査、学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的、基本的な知識・技能の習得をより多くの演習問題を解くことにより向上させ、数学的なより高い活用力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的、基本的な知識・技能の習得はおおむね理解できていると感じるが、データの読み取りや論述問題に対して苦手意識を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○習熟度別授業を継続する。個人の学習状況を把握しながら机間指導を行い、適切なアドバイスをするように心掛ける。 ○基礎的・基本的な学力の定着に向けて小テストなどを用いる。 ○定期テスト前はテスト向けの課題などを提示し学習に取り組む意欲を向上させる。

理科	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の事物・現象に進んで関わりながら知識を深め、観察実験を行って科学的に探究する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期テストにおいては、どの学年においても知識・技能の達成度よりも思考・判断・表現の達成度のほうが低い。 ○知識・技能を活用した探究的な課題に取り組む力が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実験観察の手法を理解し、目的をもって実験に臨み、考察を行うことを心掛ける。 ○基本的な知識・技能を身につけ、それを活用した発展的な課題に向き合う力の育成を目指す。

	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
音楽	<p>○音楽を形づくっている要素や要素の関わりによって生まれる曲想や雰囲気を感じ受する。知覚したことと感受したこととの関わりについて考え音楽表現に生かす技能を身につける。</p>	<p>○音楽の諸要素について、名前やその働きの理解や、音楽様式を歴史的な背景と照らし合わせて、理解し感受することはできている。しかし、音楽の諸要素の関わりによって生まれる曲想や雰囲気を自らの知識を駆使して音楽表現に生かす技能は身につけていない。</p>	<p>○音楽の諸要素の基礎基本を繰り返し学習させる。</p> <p>○その要素の働きを知覚し表現に生かすよう、具体的な課題を示し、学習活動を展開させる。</p> <p>○主体的な学習活動の場(パート練習)を十分に設け、生徒が意見を交換しながら練習に取り組み課題達成を目指す学習ができるようにする。</p> <p>○タブレットに学習したワークシートや合唱曲の音源をアップし、主体的な学習を促す。</p>

	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
美術	<p>○表現方法を工夫し、創造的に表現することができる。</p> <p>○主題を生み出し豊かに発想し構想を練ることができる。</p> <p>○創造活動の喜びを味わい、主体的に学習に取り組むことができる。</p>	<p>○各題材の目標を明確に示すことで、意欲的に制作することができていた。技能と表現の関わり、知識や鑑賞と主題の関わりを意識させ、制作に生かしていく。</p>	<p>○ワークシートや練習課題で創造的に表現するための技能を高めていく。</p> <p>○鑑賞と制作を関連付けて学習を進めていく。ICT機器や参考作品を活用し、学習のねらいを明確にする。</p> <p>○机間指導などの際、試行錯誤や工夫改善の様子などを捉えながらアドバイスや指導をしていく。</p>

	育成を目指す資質・能力	新体力テスト、学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
保健体育	<p>○スポーツを積極的に行ったり関わったりしようとする。</p> <p>○運動の特性や知識の理解、体力向上を目指して、主体的に活動する。</p>	<p>○体を動かすポイントやイメージを具体的に持つことができる働きかけを行う。</p> <p>○持久力、柔軟性など、都平均値より低い。</p> <p>○体力要素の向上。</p>	<p>○運動の特性や効果について、補助教材などを用いて詳しく説明し、興味関心を高めていく。</p> <p>○自分の動きを確認や、見本となる動きのイメージがもてるようにする。(ICTの活用)</p> <p>○単元に応じて、適宜、男女共修で指導を行う。</p>

	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
技術・家庭	<p>○進んで生活を工夫することや創造する能力を育成する。</p> <p>○課題をもって、生活をよりよくしようとする能力と態度の育成。</p>	<p>○教科書や動画をみて、知りえたことを、実際に作品を製作することにより、体験し、理解できるようにする。</p> <p>○様々な工具を実際にすることで安全に、また効率的に使用できるようにする。</p>	<p>○デジタル教科書の動画を効果的に使用し、見てから実際に触れ、活用し身に付ける。</p> <p>○基礎的な技術を繰り返すことにより正しい技能も身に付ける。</p> <p>○工作機械などにも触れ、効率的で安全な作業を考え、意欲を向上させる。</p>

外国語(英語・国際)	育成を目指す資質・能力	学習評価及び定期考査等の結果に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<p>○様々な形式の文章を読み、概要や要点をとらえる能力。</p> <p>○学んだ知識を活用し表現する能力</p>	<p>○正確な聞き取りや読む力も身に付いているが、大きな個人差がある。</p> <p>○文章の概要を捉える読解力が低い。</p> <p>○社会的な話題の文章の読み取りが苦手な傾向が見られる。</p> <p>○自分の考えと理由を英文で表現できない生徒が目立つ。</p>	<p>○2、3年生に対して100語程度の文章を継続的に読ませ、まとまった英文を読むことに慣れさせる。社会的な内容も含め、幅広い内容の文章を扱う。</p> <p>○普段の授業において発話の機会を確保するとともに、学期に1回以上スピーチやプレゼンテーションなどのパフォーマンステストを実施し、学んだことを表現する場を確保する。</p>

道徳	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<p>○道徳的諸価値について理解し自己を見つめ物事を多面的・多角的に考えることと道徳的に判断していこうとする能力を育てる。</p>	<p>○話し合い活動を充実させ、他社の考えを受容する態度を培うことで、物事を多面的・多角的に考えさせ、自身の考えを深める力を養う。</p>	<p>○評価の観点を学期ごとに絞ると同時に具体的な学習内容により指導計画を工夫する。1 学期は道徳的価値の理解を深め、2 学期はその理解をもとに自己と他者を見つめ、相互理解を深めるための教材を精選する。3 学期は自分の生き方について考え、実践意欲を高めていく。校内で実践例と評価方法を共有していく。</p>

特別活動	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<p>○学校行事やより良い生活や人間関係を築くための活動を通して、人間としての生き方の自覚を深めさせる。</p>	<p>○実行委員やリーダーを中心に前向きな取組ができています。多くの生徒は相手の特性を尊重し思いやりを持って活動している。</p>	<p>○行事について、実行委員会の生徒を中心に生徒主体の活動の場を多く計画し、互いに競い高め合う学習活動を展開する。より良い結果を目指し切磋琢磨しながらそのプロセスを大切に重んじる指導を心がける。</p>

総合的な学習の時間	育成を目指す資質・能力	学習評価等に基づく課題	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<p>○生きる力を育てるために、課題発見能力、問題解決能力、論理的思考力を育成する。</p>	<p>○実践的な活動を中心に、協働学習の推進を行う。調べ学習やその他の活動においても、各種ICT機器を活用しながら、自らの考えを深められるよう指導の工夫を行う。</p>	<p>○各教科や領域で得た知識を総合的、横断的に活用し応用する力を育てるために、行事から生き方などの進路学習という幅広い範囲で、課題を設定し、さまざまな情報や知識を活用しながら問題を解決する学習活動を展開させる。</p>